

令和七年度敬老会 市長挨拶文

本日、宮竹一・二丁目自治会の敬老会が盛大に開催されますことを、心よりお祝い申し上げます。

皆様におかれましては、戦後八十年の長きにわたり、我が国における復興と激動の時代の中、それぞれのお立場においてご活躍をされ、現在も地域や市の発展に貢献いただいておりますこと、この場をお借りして、心から感謝申し上げます。

皆様方が常日頃お元気に活躍されているお姿を拝見するたび、健康長寿の尊さを改めて実感しているところです。静岡市は、市民の皆様が、健康で人生を楽しむことができ、住み慣れた地域で、生きがいをもって、自分らしく暮らすことができるまちを目指しております。

私たちが住む静岡市には、美しい自然や温暖な気候、歴史に根付いた文化など、たくさんさんの魅力があります。そこに生きる誰もが、安心と幸せを実感でき、このまちの未来に夢や希望を持てる、そんな「安心感がある温かい社会」を、市民の皆様と手をとって、ともにつくっていききたい。これが私の強い思いです。

地域の皆様におかれましては、これからも健康に十分留意をされ、末永くお元気で、様々な場面でご活躍されますことを、心からお祈り申し上げます。

結びに、敬老会は、ご出席の皆様お一人おひとりにとって、また、自治会・町内会を中心とした地域コミュニティにとっても大切な行事です。開催にご協力いただいた皆様方の、多大なるご努力とご尽力に深く敬意を表し、厚く御礼を申し上げます、お祝いの言葉とさせていただきます。

令和七年 九月 一四日

静岡市長 難波 喬司

令和七年度敬老会

静岡市自治会連合会会長

挨拶文

本日、ここに宮竹一・二丁目自治会の敬老会が開催されるに当たりまして、静岡市自治会連合会を代表して、お祝いの言葉を申し上げます。

敬老会は、多年に渡り社会に尽くしてこられた皆様方に敬意を表すとともに、長寿を祝うため、市内各地域において開催されているところです。

特に今年は、戦後八十年にして、昭和百年の年でもあります。激動、そして復興の時代を、それぞれのお立場において支えられてきた皆様、この記念すべき年にこうして一堂に会し、盛大に敬老会を開催することができました。非常によろこばしいかぎりであります。

これもひとえに、自治会の活動を盛り上げてくださった、地域の皆様のおかげであると存じます。皆様のお力添えに深く感謝申し上げます。

私ども静岡市自治会連合会は、皆様が培った知識、技術、知恵等を社会に還元できる環境づくりが必要と考え、静岡市や関係機関と連絡を密にし、皆様が安心して生活することができるよう、高齢者福祉の更なる向上に努力いたす所存でございます。どうか皆様方におかれましては、いつまでもお元気で、ご多幸あらんことを心より祈念いたします。

結びに、この敬老会の開催に向けてご準備されました関係者の皆様方に厚くお礼を申し上げます。お祝いの言葉とさせていただきます。本日は誠にありがとうございます。

令和七年 九月 一四日

静岡市自治会連合会会長

中村 直保

本日は、敬老祝賀会のご開催、誠におめでとうございます。また、お元気で敬老の日をお迎えになりましたことを心からお祝い申し上げます。

さて、今年「戦後八十年」という大きな節目の年でもあります。戦後の混乱と復興の中、皆さまの永年のご努力と家族や郷土を愛する温かな心のお蔭をもちまして、わが国は平和で豊かな社会であり続けることができました。皆さまのその多大なご尽力に対して心より感謝を申し上げます。

私は、全ての方が元気に活躍し続けられる社会、安心して暮らすことのできる社会の実現のために、更に努力してまいりますので、変わらぬご指導を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本日の敬老会の開催にご尽力されました役員の方々、関係者の皆さまに対しまして深く感謝を申し上げますとともに、本日ご出席の皆さまがこれからも健やかに過ごされますようお祈り申し上げます、お祝いのご挨拶いたします。

本日は誠におめでとうございます。

令和七年九月吉日

衆議院議員

上

川

陽

子



令和七年度

敬老の日を心からお祝い申し上げます。

私たち日本人が昔から大切にしてきた、相手を敬う気持ちと相通じる思いで祝う敬老の日にあたり、永年にわたり地域の為や社会の為に、ご尽力下さっておられる皆様のご功労・ご功績に感謝を申し上げます。

皆様が、いつまでもご壮健で、これまで培った豊かな経験と知識で末長くご指導くださいますようお願い申し上げます。

結びに、お健やかに敬老の日を迎えられた皆様の、末長いご多幸とご繁栄をお祈り申し上げますお祝いのメッセージとさせていただきます。



参議院議員

若林洋平



令和七年度 敬老会のご盛会を心より
お慶び申し上げます

皆様は激動の時代を乗り越えられ 今日の
日本をこのような立派な姿に 発展させて
下さいました その多大なご尽力にあらためて
感謝と敬意を表します

現在我が国では 内政外交ともに非常に
難しい課題が山積し 国民の暮らしを守るための
真の政治力が問われております

私も微力ながら 国民の皆様にご信頼される
国政と 平和で豊かな国づくりのために
より一層努力して参る所存でございますので
今後とも ご支援ご指導賜りますようお願い
申し上げます

結びに 皆様のご健勝と益々のご長寿を心より
祈念致し お祝いの挨拶とさせていただきます



参議院議員

牧野たかお



祝

本日、お集まりいただきました皆様方が、
お元気に敬老の日を迎えられたことを、
心よりお祝い申し上げます。



敬老の日が祝日になったのは1966年(昭和44年)です。

祝日に関する法律には「多年にわたり社会に尽くしてきた老人
を敬愛し長寿を祝う日」と書かれております。

皆様お一人お一人の激動の昭和の時代、災害が多かった平成の
時代の頑張りがあったからこそ、今のたくさんの笑顔や幸せに、
つながっていると思います。深く感謝しております。

最後になりましたが、今日のために、心を尽くしていただきま
した町内会、自治会の役員皆様にお礼を申し上げます。

結びに、皆様のご健康とご多幸を願いつつ、簡単でございま
すが、ご挨拶とさせていただきます。



2025年9月吉日

静岡県議会議員・杉山あつし

令和7年度の敬老会開催につきまして、ご盛会を祝し、心からお祝い申し上げます。
私たちが何不自由なく、日々の生活を送ることが出来るのは、皆様方の弛まぬご努力によるものと深く感謝しております。

私事ではありますが、私には八人の子どもがおります。私は、皆様方への感謝と恩返し的心を忘れず、そして、子どもたち次世代へ大切なふるさと静岡県をよりよい環境でバトンタッチ出来るよう、粉骨砕身、全力で取組んで参ります。

今年は、戦後80年、昭和100年という大きな節目の年となります。世界ではトランプ大統領の高額な関税策、過度な円安等の経済問題とロシアのウクライナ侵攻、イスラエルのガザ地区軍事衝突と世界平和に暗雲が漂い続けております。私たちは日本の平和に感謝し、世界では非情な戦争状態があることを忘れず、生活していきたいものです。一方で、国内の物価高騰による生活の厳しい状況はなかなか脱却出来ず、不安が募るばかりですが、このような状況の時こそ、皆で協力し、知恵を出し合い、県都静岡を再構築していきたいと思えます。

健康長寿で人生百年の時代となりました。いつまでもお元気でいる秘訣は、何と云っても、好きなものを食べ、好きなことをして、好きなことを言い合うことの3Sであります。今までご苦労された分、大いに好きなことに時間をお使いください。

また、残暑の厳しい日中と秋口宵の冷たい風で、気温差によってお体を壊すことのないようお気を付けください。

結びに皆様方にはいつまでもご壮健であられますようお祈りいたし、お祝いのご挨拶とさせていただきます。

令和 七年 九月 十四日

静岡県議会議員

佐地 茂

さ ち し げ と

